

過去問で80点取る練習を

北海道建設事務所 建築設備士試験講習会

同協会では08年から資格取得を支援する目的で講習会を開始。21年3月20日まで10回の講習会と5月15日の模擬試験を経

て、6月下旬の1次試験に備える。掘井淳史技術委員長は「出題傾向が変わっていい。予習が大切で、モチベーションをいかに維持するかが大事。資格がなければ主任技術者になれない時代だ。資格を取るためにどう時間を確保するか。過去問で80点を取る練習を」と呼び掛けた。

その上で持



ち込みができる建築設備
来年度の試験合格に向け、意識を高めた

関係法令集を引く練習や試験時間を意識し、建築一般知識と建築法規、建築設備をそれぞれ2時間で解く練習を積むよう伝えた。

また講師の平川恵司さんが「試験勉強の中でも自分が知らなかった新技術を発見する楽しさを感じてほしい。今後、予習問題を配信するので予習を。講座と合わせて5年分を勉強できる。2-3回解いてくると引っかけ問題が分かってくる」と予習の大切さを説いた。この後、昨年の試験問題を解き、合格に向けて準備を始めた。